

1. 件名：学校法人近畿大学原子力研究所原子炉施設  
「ガスモニタのポンプ」更新に係る設工認申請の要否に関する行政相談
  2. 日時：令和4年2月9日（水） 14時30分～14時50分
  3. 場所  
(1) 原子力規制庁 10階南会議室  
(2) 学校法人近畿大学原子力研究所  
※本ヒアリングは、テレビ会議にて実施
  4. 出席者  
(1) 原子力規制庁 原子力規制部 研究炉等審査部門  
加藤上席安全審査官、荒川安全審査官  
(2) 学校法人近畿大学原子力研究所  
教授 他3名
  5. 議事要旨  
(1) 原子力規制庁から、1月31日に行った「ガスモニタのポンプ」更新に係る設工認申請の要否に関する行政相談について、以下の理由より、設工認申請は不要であると回答した。
    - ガスモニタの設工認（「学校法人近畿大学 原子力研究所の原子炉施設(UTR-KINKI)の変更に係る設計及び工事の方法の認可について(放射線管理施設の更新)」(平成16年10月15日に認可))では、ガスモニタの性能(検出器、測定線種、測定範囲、検出部遮蔽、測定誤差、検出感度、警報表示)が記載されているが、ポンプについては記載されておらず、また、今回更新を計画しているガスモニタのポンプは、前回更新したポンプと同じ型番の汎用品であって、既認可の記載事項に変更がないこと。
  - (2) 学校法人近畿大学から、承知した旨の回答があった。
6. 配付資料  
なし